



赤嶺ヶ丘



文責： シン・ケイトウ・コスモス・・・育てて下さる方が早く見つかれば良いなど日々考えている牟田

6月号 平成 29 年 6 月 17 日 (金) 発行
〒894-0622 奄美市笠利町大字笠利 1924 番地 TEL 0997-63-8114

～地区総体を終えて～

校長 崎山 至

1 学期の大きな節目である地区総体 (野球・バレーボール・水泳) が終了しました。これまで生徒たちは悩みながらも精一杯取り組んできたと思います。県総体出場権を得たバレーボール部は、おめでとうございます。笠利中バレー部の良さを生かした鋭刺としたプレーに勇気をもらいました。野球部は、惜しくも県総体出場権は得られませんでした。初戦の井之川・亀津中合同には前回のリベンジを果たし、集中力の途切れない素晴らしい試合展開で勝利しました。水泳競技は、初めての観戦でしたが力強い泳ぎに感動しました。どの競技も全力で挑戦し、仲間との絆を深めることができたと思います。女子バレー・水泳は、来月の県総体に向けて調整していきましょう。

この間部活動を通じて、笠利中の生徒たちの素晴らしい面をたくさん見ることができました。先日の地区総体に向けた推戴式においても生徒たちの絆の強さを感じました。1・2 年生は、最後の総体に向けて 3 年生への心を込めた激励を形にしていました。私が激励の中で話したことは、「自分の持てる力をすべて出し切ることに集中する」ということでした。今いる環境で自分にできることを自覚し、できる努力を精一杯行う。その中で培った力を大会でどれだけ出せたかが、その人の成長につながります。

私事ですが、生涯武道の始まりとして小学校高学年から剣道を始め、高校から一般になって 40 歳近くまで空手道に、その後再度剣道に打ち込むようになりました。部活動に限らず生徒たちが、自分なりに何かを求める姿に対して大変好感を持っています。生徒たちの目標に向かって努力する姿は輝いています。私たちは、それぞれの生活環境・立場・能力の中で努力する過程こそが大事だと思います。プロスポーツ選手やトップアスリートにとって結果にこだわり、結果がすべてだという考え方もありますが、素晴らしい結果を出した人間が素晴らしい人格者であるわけではありません。これまでオリンピックメダル保持者やプロスポーツ界での不祥事件が多々ありました。その人たちも人並み外れた努力を重ねた人たちです。しかし何のための努力だったのか、人間はいずれ老いていきます。どんなに素晴らしい過去の実績があっても、そこに品格が伴わなければだれも振り向いてくれないと思います。私たち一般人にとってスポーツなどを通して何かに夢中になるということは、そのことを通じて人間性を高めていくことこそが価値があるのではないのでしょうか。生徒たちの「努力する力」「感謝する力」「思いやる力」がどれだけ成長できたかを見守りたいものです。生徒たちにこれから考えてほしいことは、「今、できることは何かを見つける」ことです。生活環境のハンディは、それぞれにあります。生徒数の問題、指導者の有無、施設の問題等不利な面を理由にしてしまえば活路は生まれません。運動面では、これから地区駅伝などを目指すのも一つの目標です。学習面で自分の進路に向けて努力することも大切です。今おかれた立場で何をすべきか、この機会にじっくり考え一つでも実践してみよう。学校としても最大限支援できるように連携を図りたいと思います。迷った時は、ご相談してください。

自転車通学規定の見直しについて

笠利中学校ではここ数年、自転車通学規定の見直し (通学許可地域) が検討課題の一つでした。保護者の意見等を参考に、本年度笠利中学校の自転車通学規定の見直しをしました。大きな変更点は以下の 3 点です。



- ① 自転車通学については佐仁校区、須野集落 (概ね通学距離 2 km 程度) に居住する生徒に許可する。
- ② ①に該当し、自転車通学を行おうとする者は許可申請書を提出し、学校長の許可を得る。
- ③ 自転車通学を行う生徒は自転車安全保険に加入する。

なお、詳しくは先日配布された別紙、「笠利中学校自転車通学規定」をご覧ください。また、不明な点がありましたら笠利中学校教頭 (牟田) までお問い合わせください。

歯に関する指導を行いました！！

5 月 16 日、全学年を対象に「歯に関する指導」を行いました。近年、「お口の病気は万病の元」と言われるようになり、最近の研究で、むし歯や歯周病により、心臓疾患や動脈硬化のリスクが高まることがわかってきました。また、健康な歯は、ボケの防止につながったり、より良い老後の生活にもつながったりするとも言われています。そこで、健康なお口の状態を維持できるよう、「歯に関する指導」を行いました。当日は中先生・岩木先生を講師としてお迎えし、お口の中を健康に維持することの大切さやブラッシング指導を行っていただきました。普段何気なく行っている歯磨きの重要性を再認識するとともに、正しい歯磨きの仕方を改めて理解する良い機会となりました。



国際交流会を行いました！！

5 月 22 日、奄美市の姉妹都市であるアメリカ合衆国テキサス州のナカドゥチェス市から国際交流で訪れた 8 名の生徒と引率の先生が本校を訪れ、国際交流会を行いました。日本文化 (奄美大島の文化) の紹介として、島唄を聴いてもらったり、少人数のグループに分かれて英語による交流会を行ったりしました。また、最後は交流生・本校の生徒全員でソーラン節を踊りました。生徒たちは「自分たちの英語が伝わってとてもうれしかった」「将来、海外に行ってみたいので大変貴重な体験になりました。」と、感想を述べていました。国際交流野の大変良い機会となりました。



集団宿泊学習を行いました (1 年) !!

5 月 23 日から二泊三日、奄美少年自然の家で集団宿泊学習を行いました。野外炊さんや天体観測、カヌー体験やキャンプファイヤー。普段の授業ではなかなかできない体験活動をとおして、仲間の大切さや家電製品のありがたさなどを改めて認識することができた学習でした。後日、「研修態度やあいさつも大変良く、生き生きと活動していました」と、少年自然の家から連絡もありました。14 名と少ない人数ですが、絆も一層深まり、今後の学校生活に生かしてくれることと思います。



職場体験学習を行いました (2・3 年) !!

5 月 23 日から 2 日間、職場体験学習を行いました。はたらくことの意義や大変さ、コミュニケーションを学ぶことの大切さ等、多くのことを学びました。1 日目は、普段感じることのない緊張感のせい、やや硬い表情の生徒達も、2 日目には笑顔も見られるようになり、一生懸命体験活動に取り組んでいる様子でした。生徒を受け入れて下さった事業所の方々にも、この場をお借りして感謝申し上げます。「自分の夢である職業に早く就きたいと改めて感じました」「お父さん、お母さんは本当に大変な思いを毎日しているのだと、改めて感じました」など、様々な感想を述べていました。



6・7 月の主な行事

6	18	日	家庭の日・市民清掃の日	6	28	水	期末テスト (~30 日)	7	8	土	学校保健委員会・家庭教育学級地域教育懇談会・学級 PTA
	21	水	テスト前部活動休み (~29 日)		5	水	ノ一部活動デー		12	水	ノ一部活デー
	22	木	地区陸上	7	6	木	高校説明会 (3 年)		16	日	家庭の日・市民清掃の日
	23	金	地区総体 (相撲)		7	金	校外学習		17	月	海の日

